

令和7年度 県立都市公園の管理運営評価について (令和7年度有識者会議意見等を踏まえた評価)

	花巻広域公園	
(1) 業務の履行状況 ・運營業務 ・施設の利用状況 ・事業の実施状況 ・施設の維持管理の状況 ・記録等の整理・保管 ・自主事業、提案内容の実施状況	○成果のあった点 管理運營業務計画書及び仕様書に基づき、公園施設の維持管理を適切に行っている。 植栽の維持管理や備品管理等を適切に行い、軽微な損傷等については自分たちで修繕等を行うなどの努力をしている。 自主事業を積極的に展開しており、利用者の増加に向けた様々な取組を行っている。 イノシシによるゴルフコースの掘り返し被害が生じたことから、関係機関と連携して様々な取組を実施し、被害予防に取り組み成果を上げている。 《有識者会議・意見》 ・ドッグフェスティバルが中止されたという話があった。隣接するキャンプ場を警察犬の訓練で貸し出すことがあるが、それをやるとクマの目撃情報が減る。そういう用途で使ってもらってはどうか。 ・イノシシの厄介なところは、潜る習性である。電気柵を設置しても、結局はその下を削って潜って入ってくるので、これは大学の先生とも相談して、対策を検討していただきたい。対策に費用がかかるとなれば、これは指定管理者だけでは解決できないことなので、県も一緒に検討してもらえれば良い。 ●改善を要する点 利用者数が目標値に達していないことから、引き続き、新規利用者の確保及びリピーターの増加のため、ターゲットの分析、広報活動、新しい利活用策の検討などの取組を行うこと。 《有識者会議・意見》 ・以前、アンケートで不満とされたものに改善できることがあって、改善することで来場者が増えた例があった。	B (B)
(2) 運営体制等 ・職員の配置体制 ・苦情・要望対応体制 ・危機管理体制(事故、緊急時の対応) ・コンプライアンスの取組 ・県・関係機関との連携体制	○成果のあった点 業務内容を十分に理解した職員を配置しているほか、消火訓練やAED操作訓練を行うなど、危機管理体制の構築に努めている。また、事故が発生した際には、応急措置、救急要請など適切な措置を行っている。 地元団体等と良好な関係を構築し、当該団体等と連携して各種イベントを開催している。 《有識者会議・意見》 ●改善を要する点 特になし。 《有識者会議・意見》	A (A)
(3) サービスの質 ・運營業務 ・利用者サービス ・利用者アンケート等	○成果のあった点 計画的な清掃や植栽管理等を行い、利用環境の整備に努めている。 接遇研修による職員の資質向上、各種アンケート結果の活用などによりサービスの向上に努めており、利用者から高い評価を得ている。 《有識者会議・意見》 ●改善を要する点 特になし。 《有識者会議・意見》	A (A)

	花巻広域公園	
(4) サービス提供の安定性、継続性 ・業務収支 ・指定管理者の経営状況	○成果のあった点 物価高騰や電気料高騰等による影響もあったが、切り詰めるところは切り詰め、施設運営に支障が出ないように努力している。 《有識者会議・意見》 ●改善を要する点 ゴルフ場・公園ともにここ数年は事業収支が厳しい状況にあることから、安定的な事業収支とするため、有料施設等の一層の利活用推進に向けた取組が必要である。 《有識者会議・意見》	B (B)
総合評価 ① 指定管理者の運営状況について	・計画的な清掃や植栽管理等を行い、利用者の安全で快適な利用環境の整備に努めている。 ・業務内容を十分に理解した職員を配置しているほか、消火訓練やAED操作訓練を行うなど、危機管理体制の構築に努め、事故が発生した際には、応急措置、救急要請など適切な措置を行っている。 ・サービスの向上については、様々な取組を行い、利用者から高い評価を得ているところであるが、公園の一般利用者、ゴルフ場の利用者等が前年度から減少しており、また、テニスコート、多目的広場の利用者も含め目標値に達していないことから、ターゲットに応じた企画立案や広報活動の実施、地元の観光施設等とのタイアップなど様々な側面から公園の利用促進に引き続き取り組んでいただきたい。	
② 県の対応状況について(自己評価)	・公園施設の利用促進に向けて、指定管理者制度導入以降、毎年、外部有識者をメンバーとする県立都市公園利活用等推進有識者会議を開催してきた。令和7年度においても、管理運営状況の検証を行い、さまざまな助言や提言をいただき、他の県立都市公園の指定管理者と情報を共有した。 ・物価高騰対策として指定管理料を増額するなど、指定管理者による適切な公園管理を支援した。 ・公園施設の老朽化対策としては、岩手県公園施設長寿命化計画により、計画的な施設更新と必要な設備改善を実施していく。	
③ 次期指定管理者選定時における検討課題等	・良好な施設管理と安定的な施設運営を行うこと。	

評価A: 協定書、提案書等の内容について高レベルで実施され、また、計画を上回る実績(効果)があり、優れた管理がなされている。

評価B: 概ね協定書、提案書等の内容どおり実施され、計画とおりの実績(効果)があり、適切な管理が行われている。

評価C: 一部、改善・工夫を要する事項が見られたが、改善済み、または改善される見込みである。

評価D: 協定書等の内容に対し、不適切な事項が認められ、改善を要する。